

令和 6年度予算見積調書

課室名：疾病対策課
 担当名：がん対策担当
 内線：3651

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S189	がん患者ウェルビーイング支援事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	地域がん対策推進費	
事業期間	令和 6年度～ 令和 8年度	根拠 法令	がん対策基本法			針路 分野施策	03 0303	介護・医療体制の充実 地域医療体制の充実	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-8
1 事業概要	<p>AYA世代の終末期がん患者が自宅で安心して療養生活を送ることができるよう、在宅療養に必要な生活支援費用を助成する市町村に対して補助する。 がん治療に起因するがん患者の外見の変化に対し、ウィッグ等の補正具の購入費用を助成する市町村に対して補助する。</p> <p>ア AYA世代終末期在宅療養支援事業 13,439千円 イ アピアランス助成事業 7,500千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア AYA世代終末期在宅療養支援事業 13,439千円 AYA世代終末期がん患者が自宅で安心して看取りまでの療養生活を送ることができるよう、在宅療養に必要な生活支援費用の助成を行い、患者及びその家族の介護及び経済的負担の軽減を図る。</p> <p>イ アピアランス助成事業 7,500千円 がん治療に起因するがん患者の外見(アピアランス)の変化に対し、補正具の購入費用の助成を行い、がん患者の心理的及び経済的負担の軽減を図る。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア AYA世代終末期がん患者の在宅療養に必要な生活支援費用を助成する市町村に対して補助する。</p> <p>イ がん治療に起因するがん患者の外見の変化に対し、ウィッグ等の補正具の購入費用を助成する市町村に対して補助する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア AYA世代終末期がん患者死亡者数のうち、在宅療養を希望した全員が在宅療養をできる。 イ アピアランス助成制度の利用により、外見を気にせず治療と社会生活が両立できる。</p> <p>【活動指標(アウトプット)】在宅療養助成制度の導入市町村数 アピアランス助成制度の導入市町村数</p> <p>【成果指標(アウトカム)】在宅療養を希望した場合に在宅療養をできた人の割合100% アピアランス助成制度の利用によるQOLが向上したがん患者の割合100%</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	20,939							20,939	20,939
前年額	0							0	

事業内訳書

事業名	がん患者ウェルビーイング支援事業費		
単位事業名	A Y A 世代終末期在宅療養支援事業	予算額	13,439千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	13,439	13,439	
合計	13,439	13,439	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	13,439	13,439	A Y A 世代終末期在宅療養に要する費用助成
合計	13,439	13,439	

単位事業名	アピアランス助成事業	予算額	7,500千円
-------	------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	7,500	7,500	
合計	7,500	7,500	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	7,500	7,500	補正具の購入費用助成
合計	7,500	7,500	